

5 救急概要

増加を続ける救急出動件数や多様化する救急需要に対応するため、救急ワークステーションを軸とした医療機関との緊密な連携や高度な救急隊員の教育体制により、救急業務の高度化に努めています。

(1) 救急救命士の有資格者数

【第74表】救急救命士の資格取得状況

(令和8年4月1日現在)

区 分	救急救命士 有資格者数			薬剤 (アドレナリン) 投与認定	ブドウ糖投与 認定	CPA前 静脈路確保 認定
		気管挿管 認定	ビデオ喉頭鏡 認定			
人 数	187人	109人	4人	175人	168人	168人

(注) 救急救命士有資格者数は、就業前病院実習を修了し、北九州地域救急業務MC協議会の認定を受けた救急救命士の総数である。



(2) 応急手当の普及啓発

【第75表】応急手当普及啓発状況

(令和7年度)											(※スクール救命士のみ)			
区 分	平成6年度より									平成24年度より				
	普 通 救 命 講 習			上級救命講習	救急講習	普及員講習		指導員講習		合 計	スクール救命士			
講習種別	I	Ⅱ	Ⅲ			新規	再講習	新規	再講習			小学校	中学校	高校
開催回数	147	(39)	1	13	10	617	5	13	2	1	809	125 (132)	69 (73)	5 (36)
受講者数	3,486	(590)	11	290	243	24,884	135	308	3	1	29,361	7,172	7,527	411
合 計 (開催回数)	161				10	617	18		3		809	199		
合 計 (受講者数)	3,787				243	24,884	443		4		29,361	15,110		
延受講者数	390,417				9,091	601,355	10,816		1,171		1,012,850	220,702		

(注) 1 普通救命講習()は実技救命講習で内数
2 スクール救命士()は全校数
3 スクール救命士()外の数字は実施校数